

# なんか やってま〜す

～福祉委員情報紙～

ナンバー 014  
発行 平成25年7月  
発行元 福祉委員幹事会  
(坂井市社会福祉協議会)

## ある日の様子

春江町江留中区は328の世帯があり、高齢化率は20.3%。  
近くに保育所があり、年2回 園児との交流会をしています。



サロンのみんなが華やいで見えます。それもそのはず、“七夕まつり”です。この日には、毎年、春江町中保育所の子どもたちとの交流会を開催しており、園児たちが元気と笑顔でやって来ます。

サロンの参加者全員の協力を得て、前もって折り紙でいろんな飾りを作り待ちました。

当日は笹に子どもたちの手を携えて飾り付けを行えば、笹飾りの出来上がりです。飾り付けを一緒に行った後は、子どもたちの歌やお遊戯、手遊び、そして肩を叩いてもらったり抱っこしたり・・・。

最初はぎこちなかったみんなですが、いつしか微笑みと深い愛情で三世代が繋がっていき、見ているこちらも嬉しくなります。

サロンを通して地域で育ち、地域で老いることの重要性を今一度噛みしめ、“地域みんなが安心して暮らせる地域を目指して” ゆっくりと継続した見守りで福祉委員の役割につなげていきたいと思っています。

福祉委員 中嶋 圭子 (春江町江留中区)

福祉委員 小林 利一 (坂井町) さんに

## 聞いてきたぞ〜

昨年、福祉委員になると同時に訳もわからず代表委員を受けてしまいました。しかし、様々な会議や研修会等に参加させて頂く中で、福祉委員の役割を多少なりとも理解でき、また熱心に取り組んでいる仲間を大勢みて少なからず触発されてきました。

福祉委員の役割には、①見守り活動②お知らせ役③研修会参加等があります。特に研修会は極力参加して、ともすれば弱気になる自分を奮い立たせる起爆剤にしています。

一番感動した内容は、昨年11月25日の市福祉大会での鹿児島県「やねだん」の豊重哲郎氏の講演でした。人口300人の過疎集落を再生させた話でしたが、強い信念、熱い思いが伝わる話ぶりが今も脳裏に浮かびます。他にも福島県出身の川崎葉子氏、松原六郎氏の講演も大変感銘を受けました。また、生活支援員養成講座(2日間)は大変勉強になりました。

今年度もどんな話が聞けるか楽しみにしております。福祉委員の皆様、研修会・講演にも積極的に参加しましょう。

福祉委員の任期は二年間と定まっていますが、近年、一年で交代される委員がみられるようになってきました。すこく残念だと思えます。福祉委員は、福祉の専門員とまでは言えませんが、せめて二期四年くらいは続けて活動をお願いしたいと思えます。

二年間で学習した貴重な体験・地域とのつながりを次の年度で生かして頂けたら、地域の福祉向上に大きな役割が果たせるのではないかと痛感します。

日頃の地道な福祉活動は大変だとは思いますが、福祉委員のみなさまのこれからの奮闘を期待します。

尚、福祉委員が活躍できるように各地区の区長さんをはじめ、民生委員・児童委員、各種団体のみなさまのさらなるご協力とご指導をお願いいたします。

みくに支部福祉委員長 斎藤 道広 (三国町)

ついで一言

福祉委員さんに  
きいてみよう

# 福祉委員レベルアップ研修開催

レベルアップ研修は、2期（3年）以上の福祉委員を対象に、福祉委員活動をさらに広げ、レベルアップをしていただくことを目指し、実施しています。

今回は、福井市の国見地区では、地域ぐるみで『シルバー喫茶店』の運営のお話を聞きました。その後は、参加した福祉委員同士で意見交換会を行いました。

今回の広報では、レベルアップ研修に参加したみなさんの声をご紹介します。

## ※『シルバー喫茶』とは・・・

“より近くで”、“より自由に”、“より楽しく” 高齢者のみなさんの集いの場として集落センターで毎週1回 3時間程度 営業（運営）しています。

講師の長谷川さん（国見地区社協会長）の講演を皆さん、聞き入っています。



これからもサロン活動を続けて、高齢者に楽しんで頂いたり、地域で孤独にならないよう支援していきたい。

なにごとにも続けることやコツコツと人から人へ伝えていく活動が大切だと感じた。

研修を聞いて、これから、より一層、地域に起こるさまざまなことに関心を向けての取り組みを仲間と実践していきたいと感じた。

**ご参加いただきました福祉委員さん、お疲れ様でした。**

国見地区では、福祉委員だけでなく、区長や民生委員・児童委員などとともに地域全体で運営をしていた。その話を聞き、見守りもサロン活動も地域のみinnで運営することで、協力者が増え、輪が広まるのではないかと感じた。

一人の一步より、“みんなの一步”  
自分の地域でもできることから始めてみたい。

うちの地区はサロンで  
こんな活動をしているよ。



まずはサロンの開催の継続を  
がんばりたい。

## 社協情報

掲載等のお問い合わせは

本部	Tel	68-5070
	Fax	67-2807
みくに支部	Tel	82-1170
	Fax	82-1593
まるおか支部	Tel	68-5060
	Fax	67-2950
はるえ支部	Tel	51-4545
	Fax	51-6269
さかい支部	Tel	67-0699
	Fax	67-2807

まるおか支部福祉委員 副委員長  
上杉 秋良（丸岡町）

そして、我々の理解者（協力者）が一人でも多くなるように地道に取り組んでいきたいと思います。

見守り・気づき・確認

と自問自答すると、

「福祉委員」とは？

今回の情報紙編集において、改めて考えさせられたことは高齢化社会が急速に進むこの時代、福祉委員の役割はますます大きく重要になってきています。そこで、もう一度原点に戻り、

編集後記